



〇〇小学校 情報活用能力育成の重点目標  
「目的(だれに・何を伝えるか)を意識して情報を収集・編集し自分の思いを伝える児童の育成」

教育目標や児童の実態を踏まえ、伸ばしたい情報活用能力が何かを明確にして目標を設定します。

| 学習目標   | 学習内容  | 4月                                   | 5月                                  | 6月                              | 7月                      | 8月                                 | 9月                      | 10月                               | 11月                                 | 12月                            | 1月                             | 2月                       | 3月 |
|--|---|--------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------|-------------------------|------------------------------------|-------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------|----|
| 活動スキル<br>情報を集めたり、発信したりする際、手段の特性を意識して活用することができる。                  | A1:記録と編集<br>A2:PCの操作<br>A3:ウェブ検索<br>A4:図書利用<br>A5:インタビュー<br>A6:アンケート<br>A7:メモ<br>A8:口頭発表  |                                      | 【社会】A3<br>「米づくりのさかんな地域」             | 【家庭】A1<br>「快適な住まい」              | 【体育】A1<br>「体力を高める運動」    |                                    |                         |                                   |                                     |                                |                                | 【家庭】A6-A8<br>「上手に使う物やお金」 |    |
| 探究スキル<br>情報の収集・編集(整理・分析や表現)・発信の過程を組み立て、目標を意識して評価・改善することができる。     | B1:取捨選択<br>B2:読み取り<br>B3:創造<br>B4:伝達内容の構成<br>B5:表現の工夫<br>B6:受け手の意識<br>B7:学習計画<br>B8:評価と改善 | 【国語】A4<br>「図書館へ行こう」                  | 【理科】B2<br>「植物の発芽」<br>実験条件制御         | 【社会】A3・A4・B2・B4<br>「水産業のさかんな地域」 | 【国語】B2<br>「新聞記事を読み比べよう」 | 【た・く・48】B3<br>「自分版『写真×事典』を作ってみよう!」 | 【た・く・60】B1<br>「外国のイメージ」 | 【国語】A4・B5・B6・B8<br>「和の文化について調べよう」 | 【た・く・44】B1<br>「情報はすべて正しい?」          | 【社会】A4・B3・B7<br>「私たちの生活と森林」    | 【国語】A5・A6・B5・B6<br>「伝えよう委員会活動」 | 【社会】B1<br>「情報を生かすわたしたち」  |    |
| プログラミング<br>コンピュータを使った問題解決や表現活動を通して、情報技術の価値や自らの将来に関連付けて考えることができる。 | C1:物事の分解<br>C2:情報の分類<br>C3:情報の関係付け<br>C4:問題解決の手順<br>C5:試行錯誤<br>C6:データの傾向<br>C7:情報技術の将来    | 【総合】B3・B4・B6<br>「ふるさと仙台の自然環境～自然のよさ～」 |                                     |                                 |                         | 【総合】B2・B3<br>「ふるさと仙台の自然環境～自然災害～」   |                         | 【算数】C4<br>「偶数と奇数」                 | 【算数】C2<br>「図形の角を調べよう」               | 【算数】C2<br>「比べ方を考えよう(2)百分率とグラフ」 | 【社会】C7<br>「社会を変える情報」           |                          |    |
| 情報モラル<br>情報社会の価値や課題を認識し、情報手段を適切に活用しようとしている。                      | D1:コミュニケーション<br>D2:法と権利<br>D3:健康と安全<br>D4:ルール・マナー<br>D5:セキュリティ<br>D6:個人情報<br>D7:情報社会の将来   |                                      | 【た・く・94】D4<br>「ゲーム・スマホ・携帯と上手に付き合おう」 |                                 |                         |                                    | 【道徳】D4<br>「これも、チェーンメール」 |                                   | 【総合】D2・D3<br>「ふるさと仙台の自然環境～災害と情報社会～」 | 【社会】D3・D7<br>「情報を生かすわたしたち」     |                                |                          |    |

情報活用能力の系統

・B3:調べたことを組み合わせ、自分の提案を考えることができる(L2)  
・B4・B6:相手を説得するための論理を組み立て、相手の反応を見て伝え方や内容を工夫することができる(L2)

・B5:伝えたいことと自分たちの生活と関連付けて考え、表現を工夫することができる(L2)  
・B6:伝える相手に合わせて発表内容を構成することができる(L2)

・B4:集めた情報から使いたいものを選び、話の順番を組み立てることができる(L1)  
・B6:相手を意識して、伝え方を工夫する(L1)

探究スキル

実践事例(低中高の情報活用能力から見た関連単元)

5年 総合的な学習の時間「ふるさと仙台の自然環境～自然のよさ～」(B3・B4・B6)

- 【ねらい】身近な地域の自然を調べ、その豊かさに気づき、保全について考えたことを発信する。  
【探究スキルを意識した学習展開】
- ①昨年度の発表資料を見て、ゴールイメージを持つ。
  - ②2回の現地調査で得た情報をタブレット端末で撮影・保存する。
  - ③タブレット端末に蓄積した記録から発表会で伝えたい情報を選び、編集する。
  - ④4年生に伝えることを意識してプレゼンテーションの構成を考え、発表の仕方を工夫する。
  - ⑤発表の様子を動画撮影し、振り返りに生かす。



タブレット端末で水生生物を記録 4年生に向けての野活発表会

4年 社会「事故や事件からくらしを守る」(B5・B6)

- 【ねらい】地域の人々の安全を守るための活動について理解し、地域探検や調査活動を通して安全マップを制作し、自分たちができることを考え発信する。  
【探究スキルを意識した学習展開】
- ①安全マップを作るために必要な情報を整理し、学習計画を立てる。
  - ②地域調査の情報を動画や静止画で記録する。
  - ③Google mapを使用し、得た情報を基に伝えたいことを話し合う。
  - ④タブレット端末上のマップに写真や動画を入れ込み、解説を付けながらマップを制作する。
  - ⑤安全マップ完成報告会を開く。



タブレット端末で安全マップ制作 安全マップ報告会

2年 国語「あなのやくわりをかんがえよう」(B4・B6)

- 【ねらい】大事な言葉や文を見付けながら文章の内容と自分の経験を結び付けて読み、穴の役割について自分の考えをまとめて発表する。  
【探究スキルを意識した学習展開】
- ①教材文全体の構成を確かめる。
  - ②ステップチャートに整理しながら、教材文に書かれている穴の役割と事柄の順序を確かめる。
  - ③自分が見付けた穴のある道具をタブレット端末で撮影・保存する。
  - ④ステップチャートに整理しながら、自分が見付けた穴の役割を説明する文章を考える。
  - ⑤説明する穴の順番を考えながら、ロイノートで班ごとにプレゼンテーションを作り、発表する。



タブレット端末で撮影・保存 ステップチャートで文章を構成